

量子ビーム科学の展望 —ERLサイエンスと強相関電子構造物性—

物構研 シンポジウム'11

12/6 (火) 13:30-20:30

1. オープニング

2. ERL サイエンス

河田 洋 (KEK 物構研)
小林 幸則 (KEK 加速器)
足立 伸一 (KEK 物構研)
阿部 竜 (北大触媒センター)
Lin X. Chen (Argonne National Laboratory)
Sol Gruner (Cornell University)

3. ポスターセッション

懇親会

12/7 (水) 9:00-16:35

4. 強相関構造物性研究における Frontier

1) 電子自由度秩序：DL 中尾 裕則 (KEK 物構研)

山崎 裕一 (KEK 物構研)
Di-Jing Huang (NSRRC)
J. G. Park (Seoul National University)

2) 表面・界面における電子相関：DL 雨宮 健太 (KEK 物構研)

組頭 広志 (KEK 物構研)
山本 達 (東大物性研)
岩佐 義宏 (東大工)

3) 有機エレクトロニクスに向けた基礎研究：

DL 熊井 玲児 (KEK 物構研)

F. L. Pratt (ISIS, RAL)
堀内 佐智雄 (産総研)
竹谷 純一 (阪大産研)

4) 電荷によって誘起される

ソフトマター&バイオマターの秩序と乱れ：

DL 瀬戸 秀紀 (KEK 物構研)

小貫 明 (京大理)
原田 慈久 (東大工)
片岡 幹雄 (奈良先端大物質創成)
川崎 政人 (KEK 物構研)

5. クロージング

12/6火, 7水

つくば国際会議場 エポカル 中ホール 200

<http://imss-sympo.kek.jp/2011>

主催：KEK 物質構造科学研究所

協賛：日本物理学会・日本放射光学会・日本中性子科学会・
日本中間子科学会・日本結晶学会・日本高圧力学会・
日本表面科学会・日本陽電子科学会